

## 第7回沼津市議会定例会

### 一般質問

\* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和6年12月2日、3日、4日

令和6年12月2日（月）午前10時から			
順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
1	25番 渡邊博夫  *一括方式	1 本市の文化芸術を活用したまちづくりについて (1) これまでの取組と評価 (2) 沼津市芸術祭 (3) 市民の文化芸術環境の充実 (4) 市民文化センターの拠点としての活用 (5) 将来に向けた文化芸術の活用 2 本市の安全・安心のまちづくりについて (1) 防犯対策 ① 犯罪の発生状況と現状認識 ② 強盗・特殊詐欺の被害から市民を守る取組 ③ いわゆる「闇バイト」から市民を守る取組 (2) 交通対策 ① 交通死亡事故多発警報への対応 ② 自転車使用時の罰則強化への対応	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
2	16番 小澤 隆  *一問一答	1 本市事務事業の事業構築と事業検証について (1) 事業構築と事業検証の現状 (2) 目的設定 (3) 目的達成指標 (4) 事業構築時の調査 (5) 事業検証時の調査 (6) リスクマネジメント (7) 費用対効果等の検証 (8) 次年度への申し送り (9) 事業構築と検証に関するスキル向上研修	市長 関係部長
3	15番 井原 三千雄  *一括方式	1 本市の中心市街地のにぎわいとまちづくりについて (1) 沼津市中心市街地まちづくり戦略の取組 (2) コンベンションとにぎわいづくり ① コンベンション施設の整備と活用 ② 国際会議等の開催による波及効果 ③ よさこい東海道沼津秋祭りとの連携 (3) 回遊性を高める新たなにぎわい拠点づくり ① 沼津狩野川かわまちづくり計画 ② イオンタウンとの連携	市長 関係部長

令和6年12月2日（月）午後から

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
4	20番 長田吉信  *一括方式	<p>1 健康長寿の推進について</p> <p>(1) 子宮頸がん予防について</p> <p>① 子宮頸がん予防の取組</p> <p>ア 子宮頸がんに対する認識</p> <p>イ 子宮頸がん予防の取組</p> <p>② これまでのHPVワクチン接種の取組</p> <p>ア 国の取組</p> <p>イ 本市の取組</p> <p>③ キャッチアップ接種の状況と高校1年生への対応</p> <p>ア キャッチアップ接種の状況</p> <p>イ 高校1年生の接種状況</p> <p>ウ それぞれの接種率</p> <p>④ ワクチン接種の周知と通知の取組</p> <p>⑤ 子宮頸がん予防の今後の取組</p> <p>2 ICT活用教育推進事業について</p> <p>(1) 学校教育におけるICT活用について</p> <p>① これまでのICT活用状況</p> <p>② 今後の取組</p> <p>(2) GIGAスクール構想に用いる端末の更新について</p> <p>① 端末の処分とデータ消去に対する認識と取組</p>	市長 教育長 関係部長
5	9番 小泉宣子  *一括方式	<p>1 安全・安心のまちについて</p> <p>(1) 近年の気候変動により頻発する豪雨による浸水被害対策について</p> <p>① 排水ポンプ車と排水ポンプパッケージの運用と効果に対する認識</p> <p>② 排水機場の管理や操作について</p> <p>ア 地元操作員への対応</p> <p>③ 西添町地内における排水ポンプ設置工事について</p> <p>2 力強い産業を牽引するまちについて</p> <p>(1) スマート農業導入支援事業</p> <p>① これまでの実績</p> <p>② 効果に対する認識</p> <p>③ 推進していくための今後の取組に対する認識</p> <p>(2) 女性の就労支援について</p> <p>① 女性デジタル人材育成プログラムの取組状況と今後の展開について</p> <p>② 女性起業家育成の取組について</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
6	12番 尾藤正弘  *一括方式	1 避難所ともなる学校施設の防災機能強化のための 取組方針について (1) 避難所として使用する学校施設環境改善の取組 ① 学校の体育館トイレの洋式化の現状 ② 避難所ともなる学校の体育館空調設備の設置 2 障がい者の支援体制について (1) 障がい者基幹相談支援センターの体制と現状 (2) 関係機関との連携と取組 (3) 成年後見制度の現状 3 香貫山の整備について (1) 現状の取組 (2) 今後の取組 4 物価高対策について (1) 市民生活を圧迫していることについての認識 (2) 軽減税率が適用されている飲食料品の消費税等 相当額の給付 (3) 中小企業への支援	市長 教育長 関係部長
7	8番 村木豊  *一括方式	1 本市の災害対策について (1) 南海トラフ地震臨時情報発表時の対応 ① 本市の対応とこれに対する振り返り ② 市民への啓発に対する認識 ア 備蓄品 イ 避難行動 (2) 沼津市公式防災アプリの活用 (3) 防災備蓄倉庫の民間施設利用 ① 現在の防災備蓄倉庫の配置状況とこれに対す る認識 ② 民間施設利用の条件と可能性 (4) 土のうの利用促進 ① 土のう利用の効果に対する認識 ② 土のうステーションの拡充と啓発に対する考 え ③ 土のう袋等の購入補助に対する考え 2 本市の環境美化活動について (1) 海岸清掃の意義とこれからの市民協働に対する 認識 (2) 中高生の海岸清掃活動に対する取組の認識と支 援 (3) ボランティア参加証明書を活用した市民の参画 意識向上	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
8	3番 大川 敬太郎  ＊一括方式	1 農地を含む山間部の通信環境整備について 2 農業用の重機等を含めた補助制度の創設やさらなる拡大について 3 本市発注の建設工事における建設発生土の処分場の確保について (1) 建設発生土等を市内で処理することについての認識 (2) 「県盛土条例」と「市盛土条例」がある状況に加え、「盛土規制法」が運用されたときの市内土木建設業者への影響 (3) 建設関連団体等、民間団体との協議の必要性 4 産後ケア事業について (1) 取組と目的 (2) 実績と評価に対する認識 (3) 現在の体制 (4) 今後の取組	市長 関係部長

令和6年12月3日(火) 午前10時から

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
9	6番 大 草 満  *一括方式	1 災害時における迅速避難への対策について (1) 近隣市町との連携 (2) 避難路の掲示、案内 (3) 避難阻害要因になり得るブロック塀 2 障害者雇用促進法改正を踏まえた取組について (1) 採用試験での合理的配慮 (2) 採用後の合理的配慮 (3) 法改正の趣旨及び内容の周知	市長 関係部長
10	21番 深 田 昇  *一括方式	1 令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙について (1) 投票所入場券の到着遅れについて ① 印刷業者を選定するための事前調査 ② 見積合せ ③ 市役所での印字と封書作業 ④ 郵便局への持込み ⑤ 市民への周知 ⑥ 予算確保上の工夫 ⑦ 印刷手配上の工夫 (2) 投票所入場券の未達について ① 印字や封書の際の確認作業 ② 市民からの問合せ対応 ③ 投票や選挙結果への影響 ④ 投票日以降の調査 ⑤ 未達の原因が特定された後の市民や郵便局への対応 ⑥ 責任問題 (3) 今後の取組 2 商業施設等への期日前投票所や共通投票所の設置について (1) これまでの調査研究の成果について ① 設置のための課題 ② 設置に必要な経費 (2) 今後の取組	市長 選挙管理委員会 委員長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
11	23番 渡部 一二実  *一括方式	<p>1 県の木造住宅耐震化プロジェクト「TOUKAI（東海・倒壊）-0」と連携した目標耐震化率の必達に向けた取組強化策について</p> <p>(1) 住宅・土地統計調査に基づく耐震化率（推計値）と耐震不足な実際の木造住宅数との乖離に対する認識</p> <p>(2) 沼津市建築物等耐震化促進事業の取組実績に対する認識</p> <p>(3) 沼津市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024の進捗状況</p> <p>(4) 耐震診断の消化不良及び耐震補強工事につながらない事案の解消</p> <p>(5) 令和7年度末の耐震化率95%必達に向けた取組強化策</p> <p>2 フェーズフリーな防災に向けた取組推進について</p> <p>(1) 防災におけるフェーズフリーに関する認識</p> <p>(2) 防災備蓄品へのフェーズフリー的な考えの導入</p> <p>(3) トイレトラックやキッチンカーのフェーズフリー化の考え</p> <p>(4) 防災訓練の日常化や校区祭等の地域イベントの防災訓練化</p>	市長 関係部長

令和6年12月3日(火) 午後から

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
12	1番 川口 慶  *一問一答	1 書店業支援について (1) 書店業支援への認識 2 シビックプライドの醸成について (1) 学校と地域の連携・協働の中での、子どもたちの地域学習の状況 (2) 沼津市子ども会育成連絡協議会の活動 ① これまでの活動状況 ② 沼津市子ども会育成連絡協議会の活動に対する本市の認識 (3) シビックプライド醸成の取組 ① これまでの取組への評価 ② 今後の取組 3 学校給食について (1) 米不足への対応 (2) 給食の質の状況 (3) 栄養士・調理員など人員確保の状況 (4) 給食費の状況 ① 給食費の滞納状況 ② 給食費の収納率向上の取組 (5) 給食費無償化への認識	市長 教育長 関係部長
13	2番 高橋 秀子  *一括方式	1 本市におけるマイナンバーカードの取扱いについて (1) 顔認証マイナンバーカードの交付 (2) 電子証明書の更新手続 ① 電子証明書の更新手続の実績 ② 具体的な手続の場所、方法 ③ 令和7年度の更新見込数 ④ 市民に対する周知・広報 (3) マイナ保険証について ① 短期被保険者証の廃止に伴う対応 ② マイナ保険証の利用登録解除の手順・実績 (4) 沼津市立病院での対応 ① マイナ保険証での資格確認の実績 ② マイナ保険証での資格確認ができなかった際の対応 2 生活弱者に対する支援について (1) 物価高騰に対する現在の生活保護基準について ① エアコンの設置基準 ② 冬季加算特別基準の運用の実績 ③ 自動車の保有に関する運用の見直し (2) ひとり親家庭等医療費助成について ① 償還払いの見直し	市長 病院長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
14	18番 山下 富美子  *一問一答	1 市立小中学校の太陽光発電設備について (1) 稼働状況の推移 (2) 設備の不具合に係る対応 (3) 教育的な効果と経済的な効果 (4) 停電時等における対応 (5) 今後の取組 2 沼津夜間救急医療センターの使途不明金事件について (1) 事件発覚の発端からその後の経過 (2) 刑事告訴への対応 (3) 沼津市の管理責任及び損害賠償請求等の対応 (4) 市民、関係者等への謝罪と説明責任	市長 教育長 関係部長
15	17番 江本 浩二  *一問一答	1 10月の衆院選で、沼津市の一部地域に投票所入場券が届かなかった問題について (1) 起きた事実 (2) 問題の重大性への市長、選挙管理委員会委員長の認識 (3) 10月30日の定例記者会見と選挙管理委員会の説明 (4) 11月15日の臨時記者会見 (5) 問題が及ぼした影響 (6) 市民、関係者への謝罪 (7) 再発防止の決意と方策 (8) 問題発生原因の究明 (9) 責任者、関係者の処分	市長 選挙管理委員会 委員長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
16	11番 平野謙  *一問一答	<p>1 住居を失った方への支援について</p> <p>(1) 居住確保の権利に対する認識</p> <p>(2) ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）の結果について</p> <p>① 本市の状況</p> <p>ア これまでとの比較</p> <p>イ 結果に対する認識</p> <p>ウ 具体的な対応</p> <p>② 調査対象とならない方の状況</p> <p>ア 実態の把握</p> <p>イ アウトリーチの状況</p> <p>ウ 今後の取組</p> <p>(3) 住居を失った方への支援策</p> <p>① 本市の状況</p> <p>ア 具体的な支援策</p> <p>イ 一時生活支援事業の活用状況</p> <p>ウ 課題と評価</p> <p>エ 今後の対応策</p> <p>(4) 市営住宅の運用状況について</p> <p>① 市営住宅設置の目的</p> <p>② 入居状況とその認識</p> <p>③ 入居までの期間と手続</p> <p>ア 申込みから入居まで時間がかかる理由</p> <p>イ 即入居可能なケース</p> <p>④ 住居を失った方に対する市営住宅活用の可能性</p>	市長 関係部長